

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

| |
|--|
| 倫理審査承認日： R4 年 3 月 8 日 |
| 研究課題名：鶏卵アレルギー児の卵白特異的 IgE 抗体および免疫細胞に対する卵白加水分解物の反応性試験 |
| 研究期間：倫理審査承認後～西暦 2024 年 3 月 31 日 |
| 研究対象： 共同研究機関に受診している食物アレルギー患者 |
| 対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ プリックテストの結果、診療情報 ） 上記材料の対象期間 西暦 2022 年 3 月～2024 年 3 月 30 日 |
| 意義・目的： 私どもは日本ハム株式会社と食物アレルギーのお子さんでも安全に摂取出来る卵製品を開発しています。鶏卵を加水分解することで、そのような製品が作成出来る可能性を明らかにして、動物モデルを用いてその機能を証明いたしました。この研究では、作成した鶏卵の加水分解物を持ちいて、患者さんを対象に皮膚テストを行い、皮膚での反応を観察したいと考え、計画いたしました。 |
| 方法： 卵アレルギーの患者さんを対象に、皮膚テストを行いその反応を観察いたします。皮膚テストは食物アレルギーで良く行われるスキンプリックテストです。卵白や卵黄の抗原液（これは通常食物アレルギーの検査用）と卵の加水分解物の抗原液（こちらは今回の研究用）をプリック針を用いて皮膚を最大 7 か所刺して、15～20分後に判定します。痛みは極軽度です。判定は、出現する発赤や膨疹の大きさを測ります。これらで得られた情報は、個人が特定出来ない形で記号・番号により匿名化し、筑波メディカルセンターで保管され、成育医療研究センターと日本ハム株式会社に解析のため提供されます。 |
| 問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 小児科 林 大輔（代表番号 029-851-3511） |